

2級昇級の
ご報告



サッカー2級審判員

朝倉 英之

アサクラ ヒデユキ



この度、2級審判員に昇級させていただきました朝倉英之と申します。

まず初めに、昇級にあたり多大なるご指導を賜りました兵庫県サッカー協会の皆様、研修会で講義をしてくださった審判委員会のスタッフの皆様や上級レフェリーの方々、神戸市サッカー協会審判委員会の皆様、試合ごとに熱心にご指導いただいたインストラクターの皆様、そしてすべての選手の皆様に心より感謝申し上げます。

私は主に4種で活動しており、県大会や関西大会で活躍される2級審判員の姿に憧れ、仲間たちの支えを受けながら2級審判員を目指す決意をいたしました。これからは、2級審判員としての責任と覚悟を胸に、試合に真摯に向き合い、レフェリングやポジショニング、競技規則の適用を当たり前に行える審判員を目指してまいります。また、周囲から憧れていただける存在となれるよう、一層努力を重ねていく所存です。

さらに、これから3級や2級審判員を目指す後進の指導にも力を注ぎ、兵庫県のサッカーがより魅力的なものとなるよう、レフェリーの立場から貢献していきたいと考えております。

皆様、今後とも変わらぬご指導とご鞭撻のほど、どうぞよろしくお願い申し上げます。

2級昇級の
ご報告



サッカー2級審判員

青山 皓範

アオヤマ ヒロノリ



この度、2級審判員に昇級させていただきました、青山皓範と申します。
まず初めに昇級にあたり、ご指導いただきました、兵庫県サッカー協会、
明石サッカー協会、兵庫県の審判ファミリーの皆様、心より感謝申し上げます。

そして、この昇級報告を、審判員、競技者、監督としてサッカーに携わり、
明石市に転勤する前までの約30年間お世話になった、神奈川県サッカー協会、
相模原市サッカー協会に所属する皆様に報告できることを大変嬉しく思います。

審判員に求められるもの＝「普通」というシーズンターゲットの共通理解で2024年シーズンが開幕しましたが、シーズン序盤で私が主審を務めた
ある試合で、「普通」の判定ができず、試合が荒れてしまいました。両
チーム選手・関係者の皆様に申し訳ない気持ちと「普通」の判定をすること
の難しさを痛感しました。

後日、この試合の事を知った多くの兵庫県の審判ファミリーの皆様、
試合会場や電話で気にかけて下さったり励まされたことが、次に進もうと
する力になりました。兵庫県の審判ファミリーの皆様の協力があって、2級
に昇級できたと思っております。

今後は2級審判員として、責任、覚悟、挑戦の志しを持ち、「普通」の判
定ができるよう、審判活動を楽しみたいと思っております。

まだまだ微力ではありますが、第二の故郷である兵庫県サッカー協会と
明石サッカー協会に、審判活動を通じて恩返しができたらと思っております。